

## 広島市立安佐市民病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください

研究課題名	食道がん FP (5-Fu+シスプラチン) 療法におけるマンニトールまたはフロセミドによる利尿の忍容性の比較
研究責任者 (所属科名)	北本 真一 (広島市立安佐市民病院薬剤部)
本研究の目的・意義	FP 療法において、シスプラチンによる腎障害を予防するために使用する利尿剤をマンニトールからフロセミドに変更した場合の忍容性について検証する
調査方法・調査期間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 調査方法：後方視的に調査を行います。</li> <li>・ 調査期間：2018年9月1日～2021年3月31日</li> <li>・ 研究実施期間：2021年(倫理審査委員会承認後)～2022年12月31日</li> </ul>
該当資料・データ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 対象：2018年9月1日から2021年3月31日の間に当院で食道がんのFP療法を施行された患者様。</li> <li>・ 研究に使用するデータの種類：当院電子カルテ内にある診療記録から、性別、年齢、体重、体表面積、抗がん剤治療レジメンと投与量、腎機能(血清クレアチニン値)、治療によるの副作用発現状況などを調査します。</li> </ul>
個人情報の取り扱い	この研究に使用する情報は匿名化処理を行い、患者様を特定できないようにしたうえで使用します。また、患者様を特定できないようにしたうえで、学会や論文で発表する予定です。
共同研究機関	無し。当院のみでの研究になります。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：082-815-5211 (内線) 3461 (平日 8:30～17:15) 代表者：薬剤部 北本 真一
備考	